

第94回福証IRフェア

2019年 4月22日
株式会社 エムビーエス
代表取締役 山本 貴士

1

会社概要

2

事業内容

3

業 績

4

外部環境

5

成長戦略

1. 会社概要
2. 経営理念
3. 沿 革

会社名	株式会社 エムビーエス
本社所在地	山口県宇部市西岐波1173-162（宇部臨空頭脳パーク10番）
代表者	代表取締役 山本 貴士
設 立	1997年6月20日
決算期	5月
資本金	3億3,565万円（2019年2月現在）
上場取引所	東証マザーズ、福証Q-Board（コード1401）
発行株式数	7,279,000株（2019年2月現在）
株主数	3,124名（2018年11月現在）
主要株主	山本貴士〔26.29%〕，極東ホールディングス(株)〔13.67%〕 鳴本聡一郎〔4.94%〕，エムビーエス従業員持株会〔3.75%〕
役員構成	取締役 松岡弘晃、高木弘敬、栗山征樹 取締役(監査等委員) 井野口房雄、伊藤尚毅、前田 隆
事業概要	住宅及び諸建造物内外装リフォーム工事全般 建築工事業 その他リフォームに関するコンサルティング 機能性塗料の開発及び販売
従業員数	105名（2019年4月現在）

経営理念

ドラマ化される会社にする

行動規範

- 一、 建設業界での「新たな常識づくり」に対して興味と情熱を持ち誠意ある姿勢で仕事に努めること
- 一、 顧客満足を第一として、高品質な施工を適正価格にて提供すべく絶えず追及し研鑽し続けること
- 一、 事業に携わるすべての関係者が協調して運営にあたることを旨とすること

西暦	沿 革
1993	1月 山本貴士（現代表取締役社長）が足場業を個人創業
1997	6月 「有限会社アクアビギ」を設立
1998	2月 商号を「有限会社エム・ビー・エス」に変更し、外壁リフォームを開始
2001	7月 株式会社エムビーエスに組織変更
2002	9月 LIQUID PLASTICS Limited（英国）との特殊機能性塗料の取引を開始
2004	5月 福岡支店開設
2005	4月 福岡証券取引所Q-Board市場に株式上場
2006	1月 LIQUID PLASTICS Limited（英国）と日本国内における総販売代理店契約を締結 2月 東京支店開設
2008	2月 「スケルトン耐震防災コーティング」NETIS登録
2010	5月 大阪支店開設、 7月 広島支店開設 12月 「スケルトンはく落防災コーティング」NETIS登録
2011	6月 横浜支店開設
2012	12月 「超薄膜スケルトンはく落防災コーティング」NETIS登録
2013	6月 千葉支店開設
2014	4月 周南支店開設、 8月 西東京支店開設
2015	6月 埼玉支店、福山支店、下関支店開設 8月 東京証券取引所マザーズ市場に株式上場 9月 久留米支店開設
2016	3月 名古屋支店開設、12月 岡山支店開設
2017	4月 本社および研究所移転（宇部市西岐波1173-162宇部臨空頭脳パーク10番） 6月 浜松支店開設
2018	3月 神戸支店開設、 4月 熊本支店開設、 6月 仙台支店開設
2019	3月 松山支店、北九州支店開設

1 会社概要

2 事業内容

3 業 績

4 外部環境

5 成長戦略

1. ビジネスモデル
2. ホームメイキャップ事業
 - ①強み
 - ②実績件数
 - ③セグメント別比較
 - ④クリアコーティング施工
 - ⑤カラーコーティング施工
 - ⑥応用・特殊施工
 - ⑦スケルトン防災コーティング施工
3. 建築工事業



Home Makeup
Quality evolution theory.

ホームメイキャップ事業

独自技術で
建造物の
美観再生
耐久性向上

特許技術で
土木構造物の
剥落防止
補強

建築工事業

- ・ 新築工事
- ・ 改装工事
- ・ 公共工事

その他

F C加盟店に対す
るコーティング材
等の販売に関する
事業



Home Makeup
Quality evolution theory.

(図形商標)
登録第4847736号

「ホームメイキャップ」というブランドを軸に事業展開

ホームメイキャップとは、当社独自の4つの施工技術により劣化した建物の美観を再現し、環境への耐性を強化するサービスの総称

ホームメイキャップ

一般住宅・マンション・ビル等のリフォーム

橋梁及び橋脚・トンネル等の補修

クリアコーティング
施工

無色透明なため、歴史的建造物に最適



カラーコーティング
施工

美観を再生するため主に一般住宅・アパートに最適



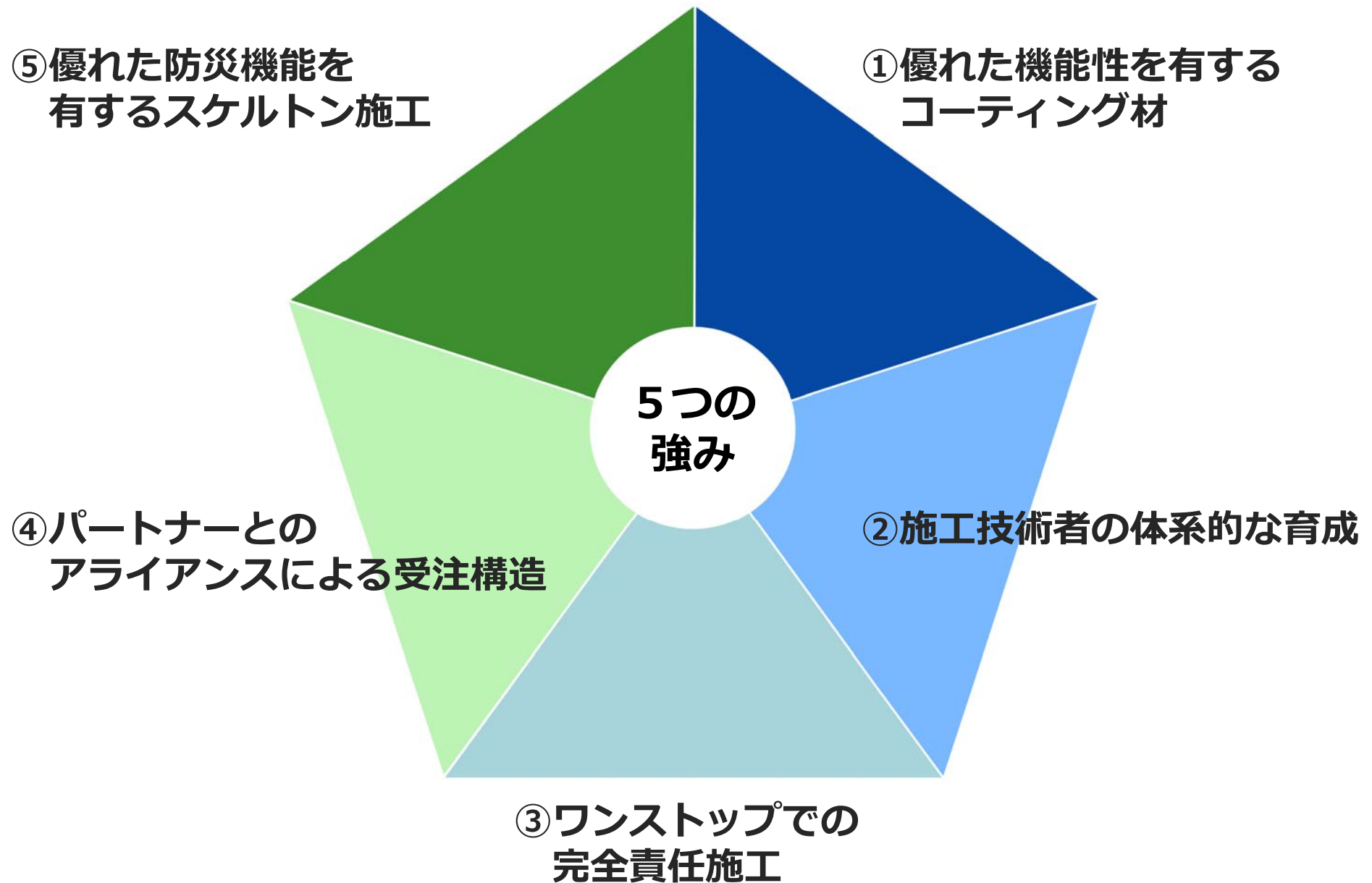
応用／特殊
施工

カラーコーティング施工、クリアコーティング施工の技術を応用した外溝・屋根のコーティング、止水・防水等の特殊工事

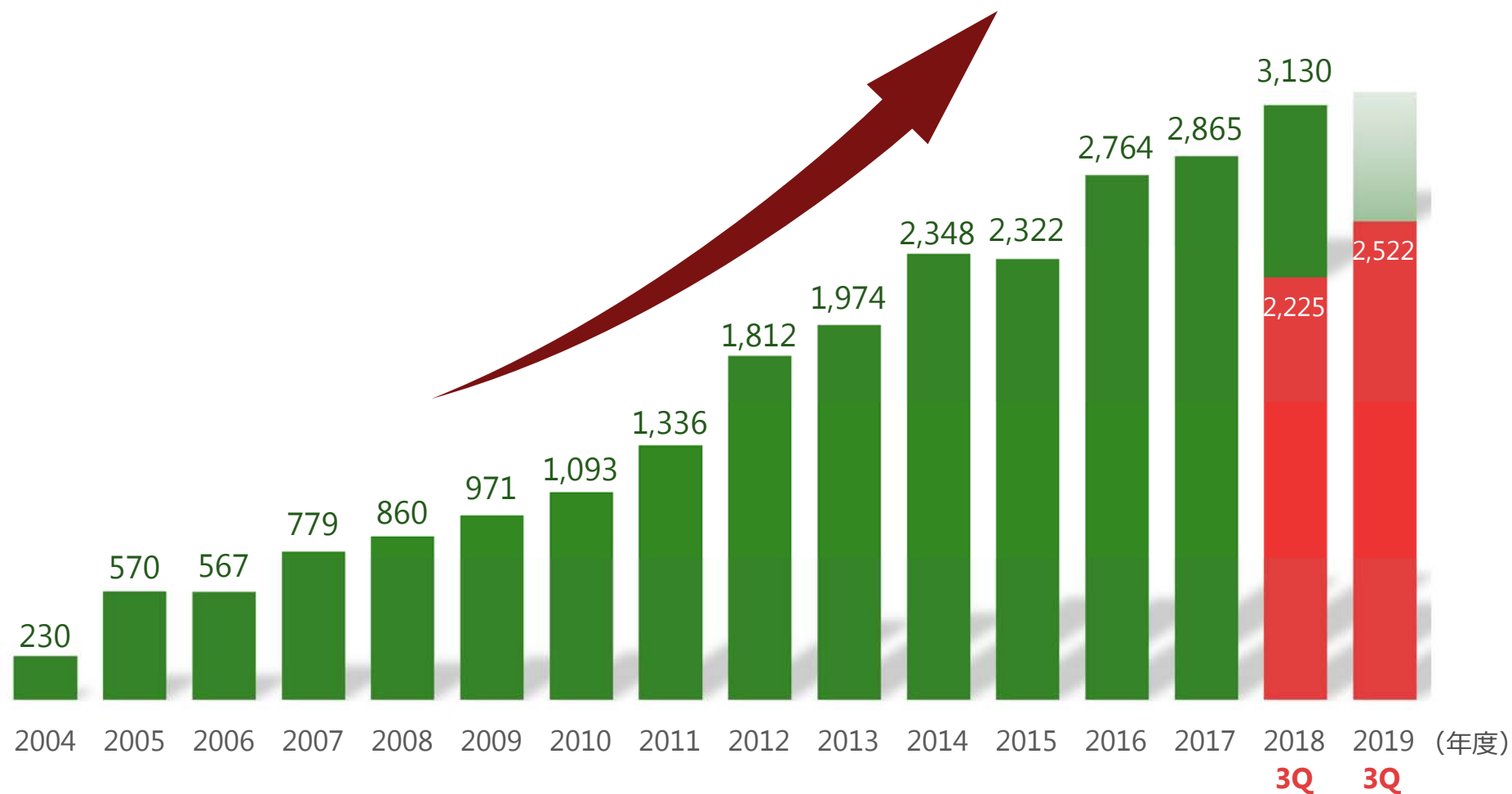
スケルトン防災コーティング施工

施工後もコンクリート表面が透けて見える、革新的な耐震補強・はく落防止工法

- ・薄膜スケルトンはく落防災コーティング
- ・超薄膜スケルトンはく落防災コーティング
- ・スケルトンクリアーコーティング

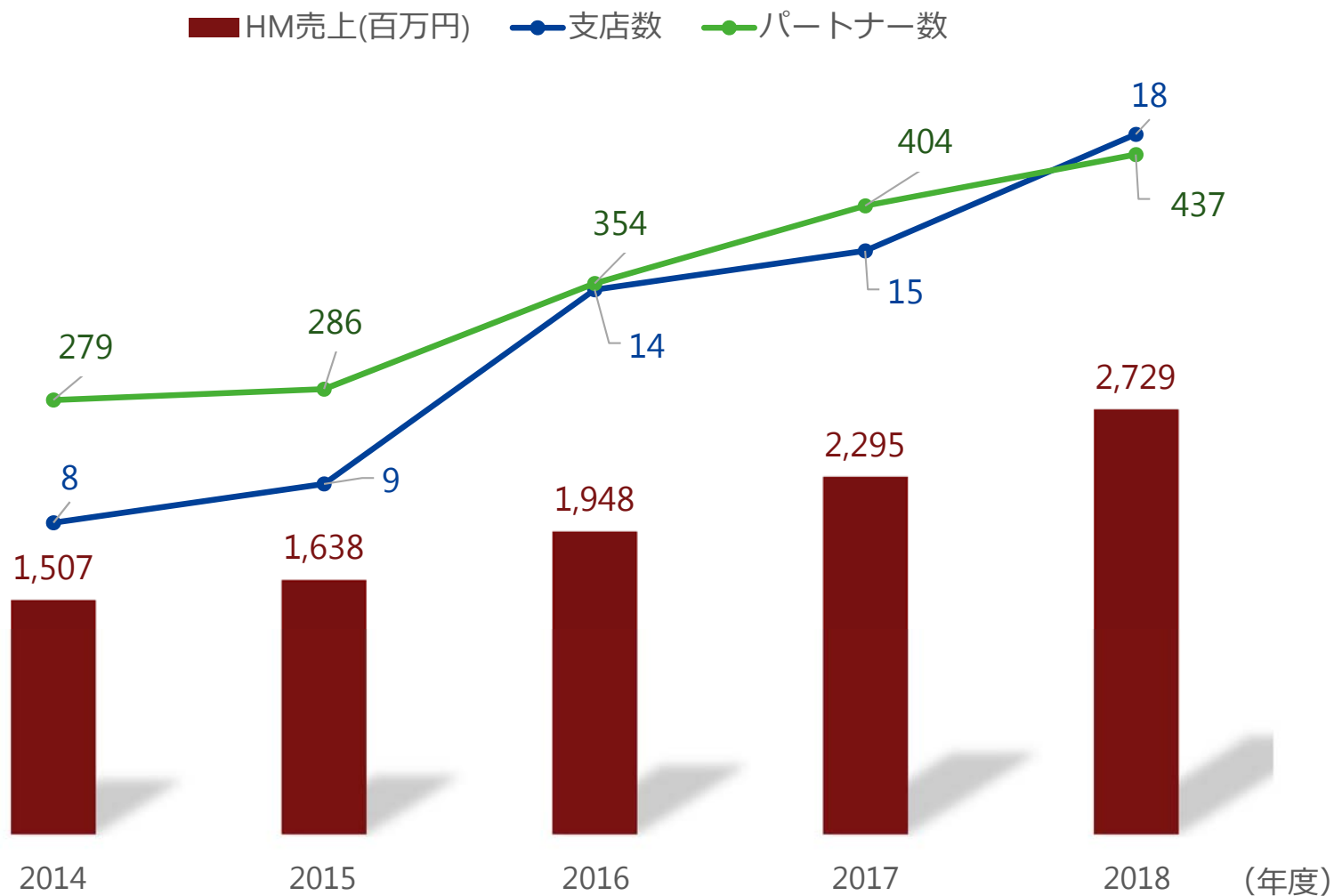


リフォーム工事实績件数推移

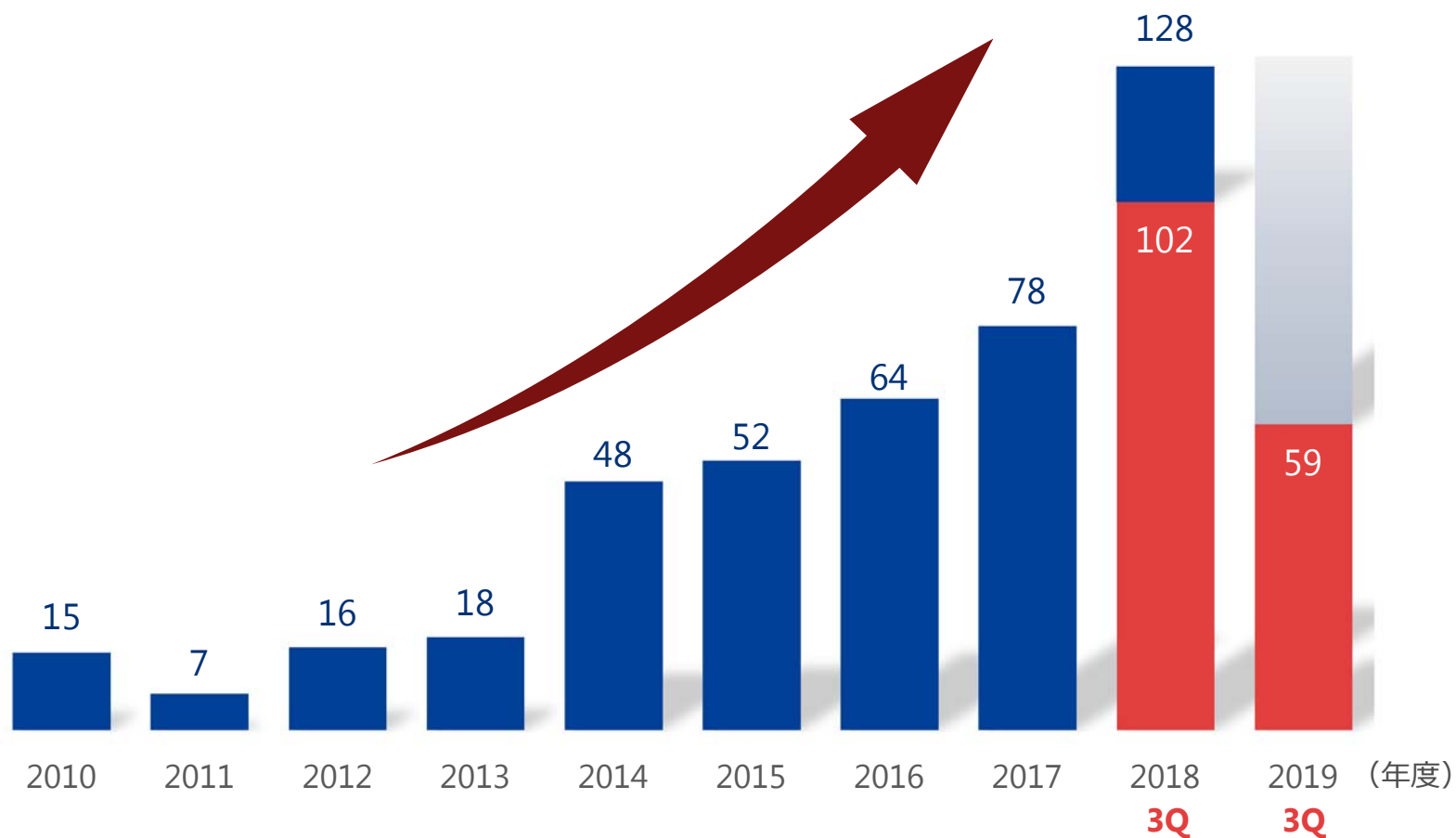


リフォーム工事实績件数 26,143件
(2019年度 第3四半期時点)

売上実績推移表（支店数・パートナー数対比）



スケルトン防災コーティング施工実績件数推移



スケルトン防災コーティング施工実績件数 485件
(2019年度 第3四半期時点)

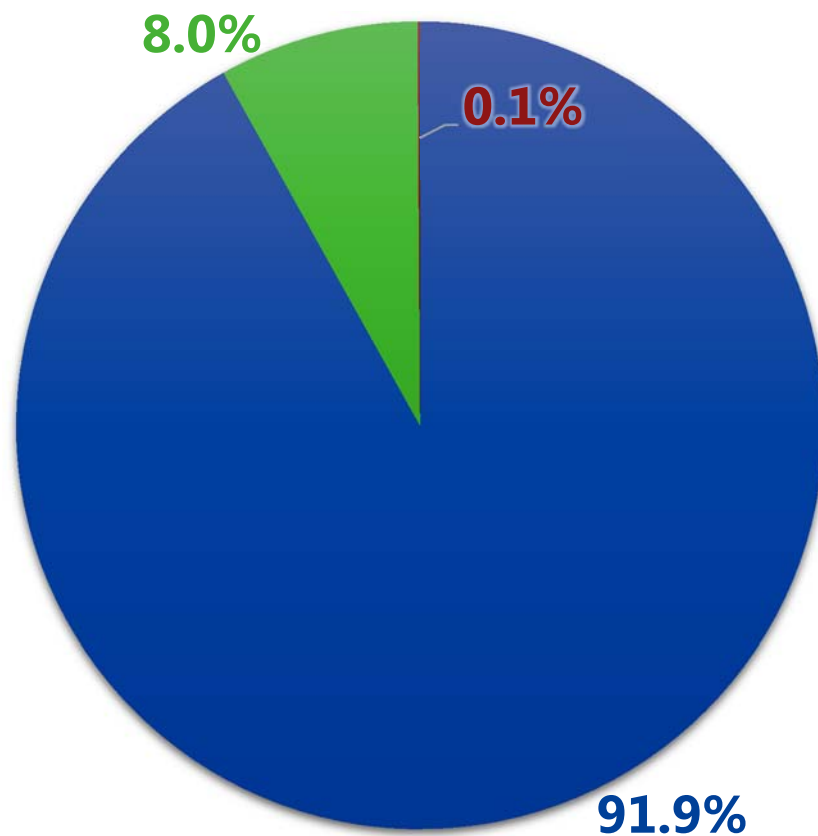
■ 導入キャリア一覧（23社）

	キャリア
道路 (10)	東日本高速道路(株)
	中日本高速道路(株)
	西日本高速道路(株)
	中日本ロード・メンテナンス東京(株)
	西日本高速道路ファシリティーズ(株)
	西日本道路エンジニアリング四国(株)
	首都高速道路(株)
	阪神高速道路(株)
	京都府道路公社
	本州四国連絡高速道路(株)
鉄道 (10)	北海道旅客鉄道(株)、東日本旅客鉄道(株)
	西日本旅客鉄道(株)、九州旅客鉄道(株)
	京阪電気鉄道(株)、南海電気鉄道(株)、
	阪急電鉄(株)、泉北高速鉄道(株)、
	相模鉄道(株)、西部鉄道
電力 (3)	北海道電力(株)
	東北電力(株)
	九州電力(株)

■ 都道府県別工事实績件数一覧

No.	県 名	件数	No.	県 名	件数
1	北海道	99	21	三重県	9
2	青森県	8	22	滋賀県	4
3	岩手県	15	23	京都府	50
4	秋田県	4	24	大阪府	68
5	山形県	5	25	兵庫県	16
6	福島県	6	26	奈良県	3
7	茨城県	3	27	和歌山県	1
8	栃木県	5	28	鳥取県	6
9	群馬県	2	29	島根県	2
10	埼玉県	1	30	岡山県	4
11	千葉県	11	31	広島県	15
12	東京都	16	32	山口県	27
13	神奈川県	3	33	高知県	2
14	新潟県	7	34	愛媛県	1
15	石川県	5	35	香川県	3
16	福井県	11	36	福岡県	11
17	長野県	3	37	佐賀県	6
18	岐阜県	4	38	長崎県	1
19	静岡県	18	39	熊本県	4
20	愛知県	17	40	大分県	8
			41	鹿児島	1

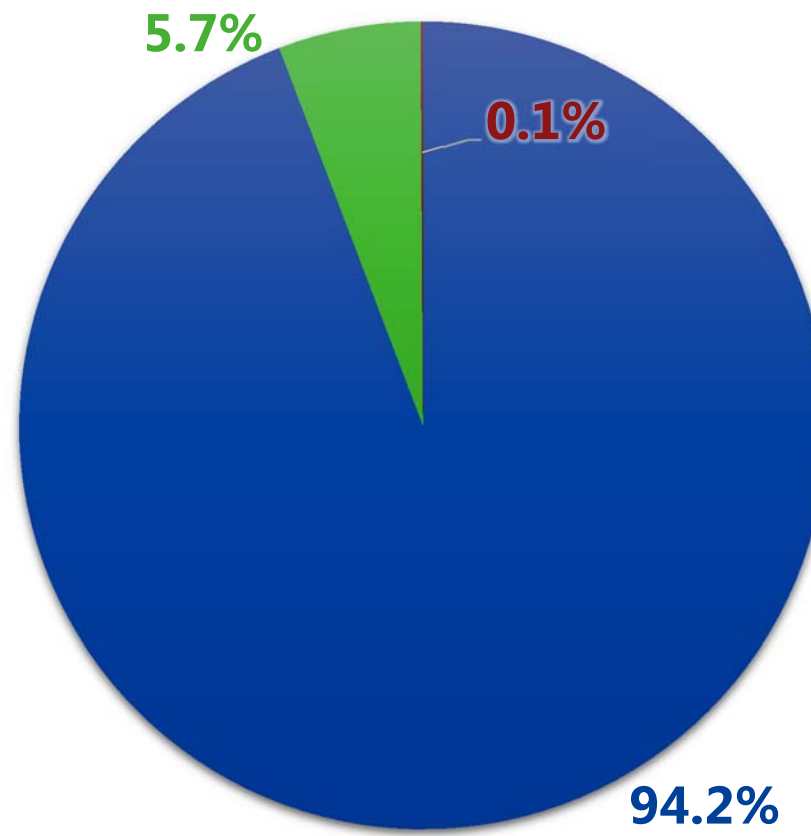
セグメント別売上高



- ホームメイキャップ事業
- 建築工事業
- その他

2019年度 第3四半期

セグメント別利益



- ホームメイキャップ事業
- 建築工事業
- その他

2019年度 第3四半期

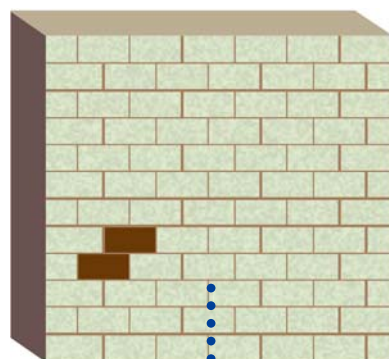
無色透明なコーティング材のため、素地そのものの意匠性を活かし美観に優れた塗膜を形成します。塗膜は耐久性に富み建物を効果的に水分の浸透から守りコンクリートの中性化を防ぎます。

塗装面の補修方法(C P 処理*)

特許第3185772号

* = コートポリッシング工法(塗装研磨/Coat Polishing)

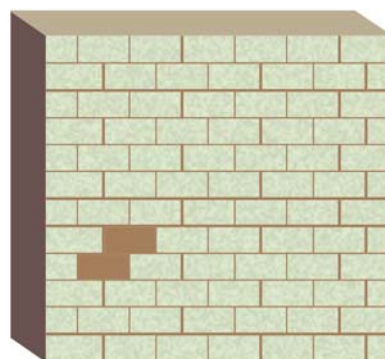
壁面の劣化



チョーキング

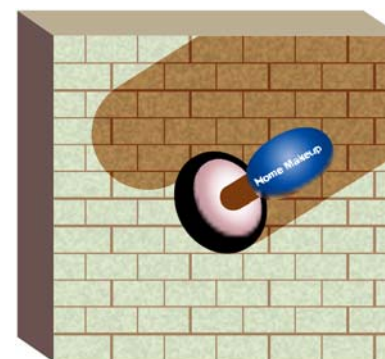
酸性雨や紫外線の影響で塗膜が劣化し、粉末状に浮き出している現象。

補修処理



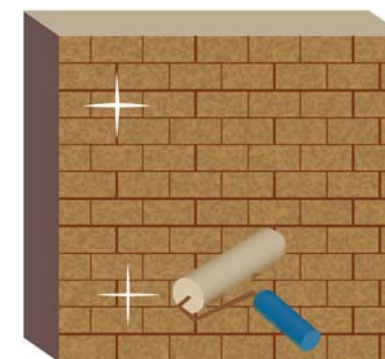
下地補修、洗浄、注入
シール打ち替え

C P 処理



独自開発の専用工具による壁面の研磨
(5-15ミクロン程度)

クリアコーティング



無色透明の特殊コーティング材による仕上げ

Before

After

施工例

アパート



ビル



テーマパーク

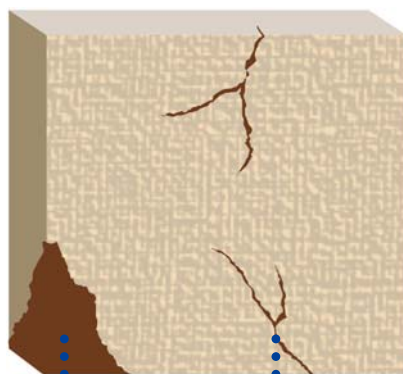


国有文化財



ヘアークラックや爆裂等の壁面の物理的な損傷に対して、追従（吸着・弾力）性と速乾性に優れた特殊な補修材にて強度を再生し、更にカラーコーティング材の塗布により美観も再生します。また、紫外線や酸性雨からの保護も実現します。

壁面の劣化



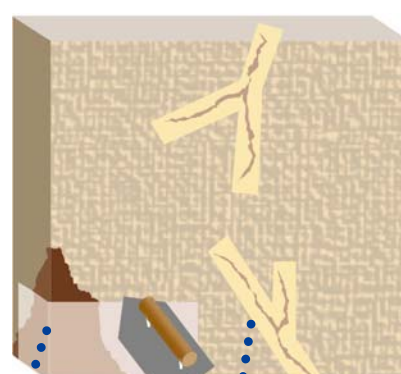
爆裂

雨水や空気中の二酸化炭素の侵食により外壁内部の鉄筋が腐食膨張し外壁そのものを崩壊させている現象

ヘアークラック

気温変化や乾燥による外壁材の収縮や振動等によって生じる壁面の亀裂

補修処理



A

A 爆裂部

素地補修後、グラスファイバー製のシートにて補強

B

B ヘアークラック部

高追従性の伸縮テープにて亀裂の進行を阻止

カラーコーティング



特殊カラーコーティング材による補修面の保護と美観の形成

施工例

戸建



ビル



施設



基本となるクリアコーティング施工及びカラーコーティング施工での技術を外壁以外にも応用し、外構や屋根等のコーティング、止水・防水等の特殊工事まで対応可能。

防水コーティング



防カビコーティング



止水コーティング



屋根コーティング



基礎コーティング



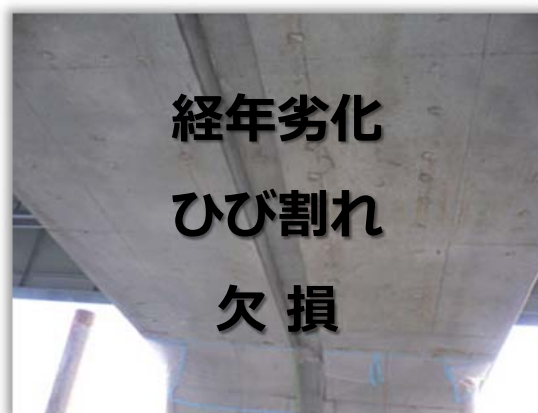
はく落防災コーティング



コンクリートの表面が透けて見える 革新的なコーティング工法

薄膜スケルトンはく落防災コーティング
特許第5727708号
西日本高速道路株式会社共同特許

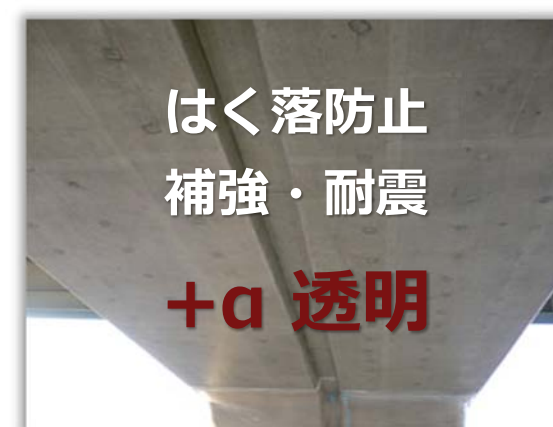
コンクリート構造物 + (MBSクリアガード + ガラス連続繊維シート) = スケルトン防災コーティング施工



+



=



塗布前

≫



ガラス連続繊維シート貼付け・含浸

≫



塗布後

従来の色つきコーティングの問題点

コンクリート表面が目視不可能

- 表面保護内の異常箇所の特定が困難
- 点検効率が悪い

作業工程・使用材料が複雑

- 膨大な手間と時間が必要
- 管理費や仮設費のコスト負担大

繊維が硬い、または厚い

- 細かい部材、部分の施工が困難
- 作業効率の低下、品質の低下



特 徴

コンクリート表面が透けて見える

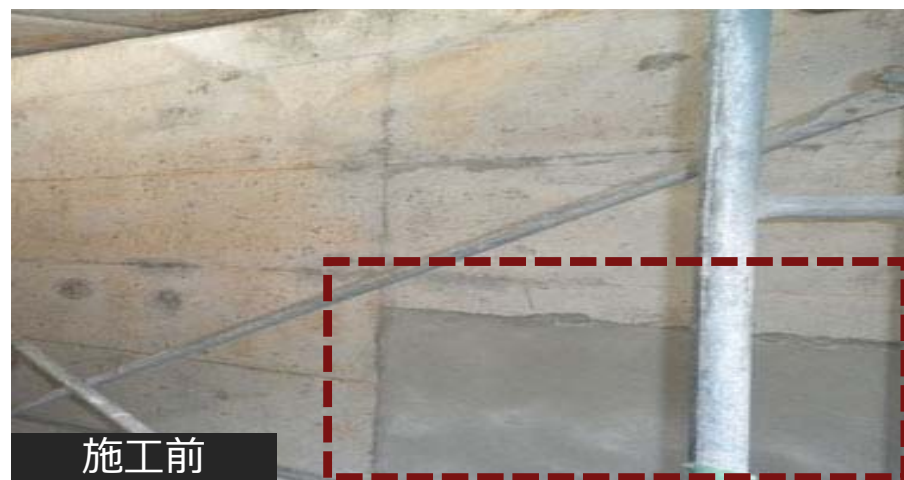
- 点検精度向上
- メンテナンス費抑制
- 異常箇所をすばやく特定

ガラス連続繊維シートが柔らかい

- 細かい部分の施工も可能

シンプルな作業工程と使用材料

- 30～50%工期短縮
- 使用材料は2種類のみ(プライマー不要)



水蒸気透過性

- 防水性を併せ持つ
- 膨れ・内部劣化抑制

構造物の長寿命化

- 中性化抑止性
- 遮水・遮塩性
- 耐候性向上
- その他諸性能

構造物のじん性向上

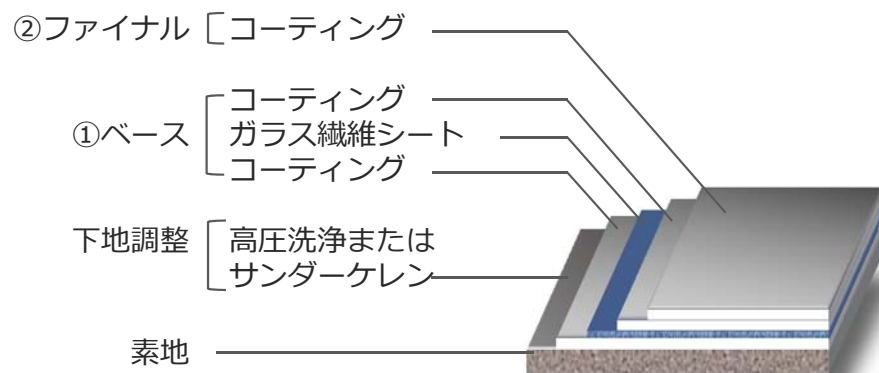
- 構造物の粘り強さ向上・強度再生
- 二次災害の防止



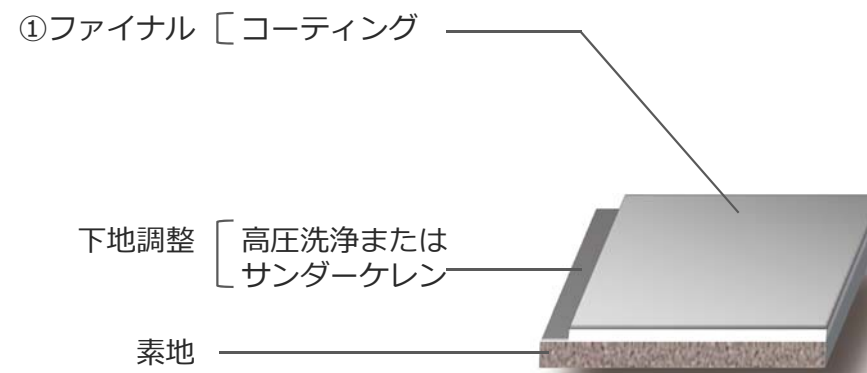
施工後も補修箇所を目視可能

工法タイプ

超薄膜・薄膜スケルトンはく落防災コーティング



スケルトンクリアーコーティング



工法名	コーティング塗布量(L/m ²)			NETIS	共同開発
	ベース	ファイナル	合計		
スケルトン クリアーコーティング	0.5		0.5	CG-120025-VR	-
超薄膜スケルトン はく落防災コーティング	0.5	0.2	0.7		パシフィックコンサルタンツ(株)
薄膜スケルトン はく落防災コーティング	0.8	0.2	1.0	-	西日本高速道路(株) 特許第5727708号

施工例

モノレール落防止工事 3,597m² (広島県)



施工後



橋梁剥落防止工事 396m² (山口県)



施工後



住宅や店舗、公共事業等の新築・増改築・リフォーム工事等を行っています。

戸建て新築工事



店舗新装工事（焼肉店）



1 会社概要

2 事業内容

3 業 績

4 外部環境

5 成長戦略

1. 損益計算書の概要
2. 業績推移
3. 貸借対照表の概要
4. 当期業績予想

3-1.損益計算書の概要

(単位：百万円)

	2017年 5月期	2018年 5月期	2019年5月期		
	第3四半期 実績 (構成比)	第3四半期 実績 (構成比)	第3四半期		通期
			実績 (構成比)	前年同期比	予想
売上高	1,776 (100.0%)	1,994 (100.0%)	2,366 (100.0%)	18.7% (注)1	3,400
営業利益	170 (9.5%)	198 (9.9%)	192 (8.1%)	△3.2% (注)2	405
経常利益	204 (11.4%)	254 (12.7%)	235 (9.9%)	△7.6% (注)3	438
当期純利益	135 (7.6%)	175 (8.7%)	158 (6.6%)	△9.4%	300

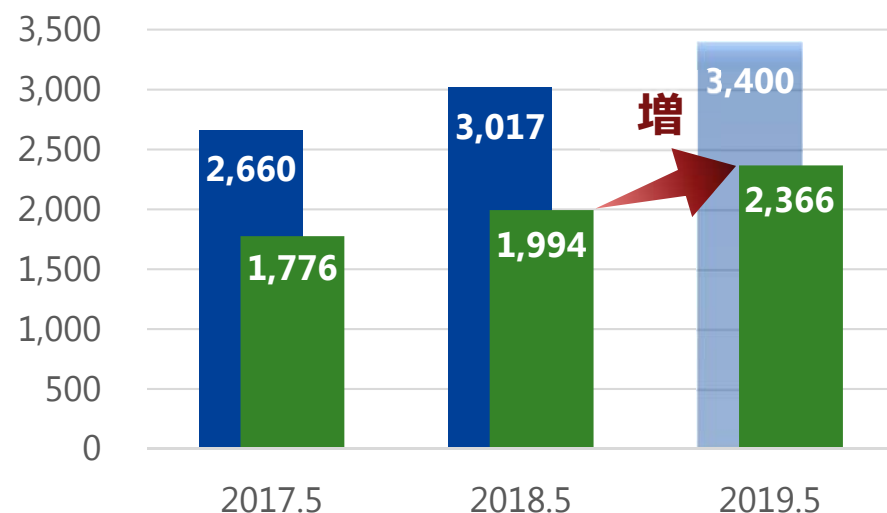
(注)

1. 既存店におけるパートナー(工務店等)との関係強化の取り組みによるもの。
2. 事業拡大に備えた人材採用投資にともなう人件費増加によるもの。
3. 当社太陽光発電による売電収入29,776千円、受取助成金10,445千円、外国社債に関する有価証券利息9,675千円、減価償却費16,341千円、売電費用1,677千円、支払利息1,503千円の計上等によるもの。

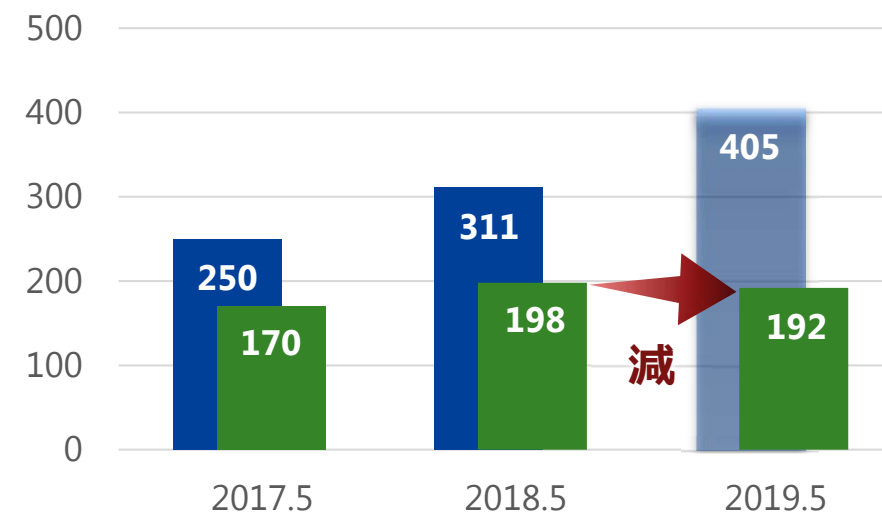
3-2.業績推移

(単位：百万円)

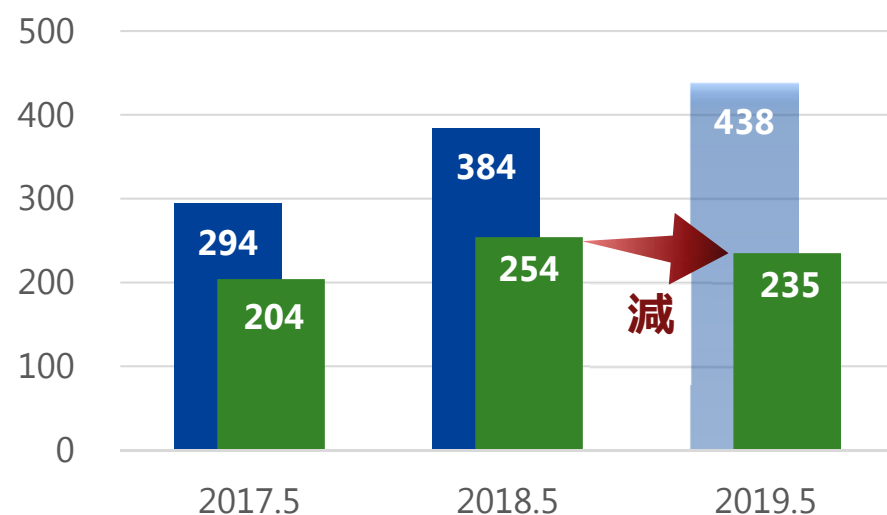
売上高



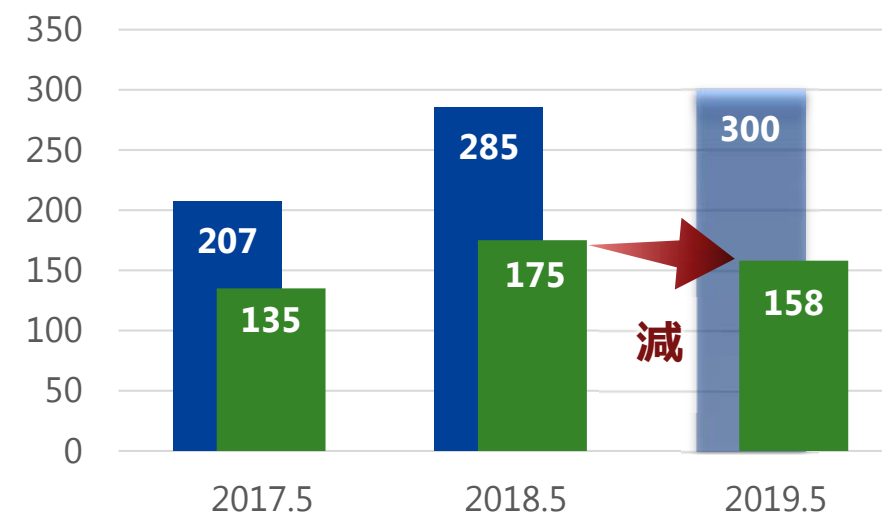
営業利益



経常利益



当期純利益



3-3.貸借対照表の概要

(単位：百万円)

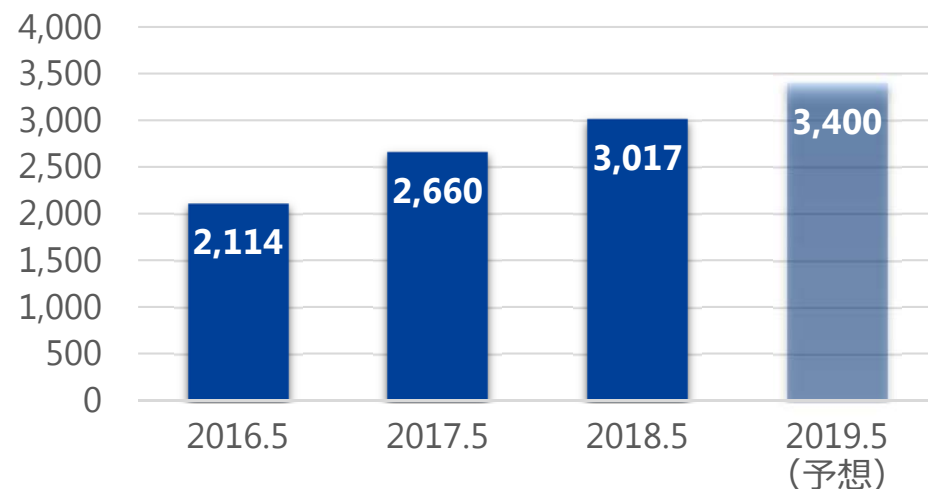
		2018年5月期	2019年5月期 第3四半期	増 減
資 産	流 動 資 産	1,625	1,563	△62 (現金および預金△107, 完成工事未収入金△105, 未成工事支出金+126, 他)
	固 定 資 産	1,225	1,245	+20 (投資有価証券+6, 他)
	合 計	2,850	2,808	△42
負 債	流 動 負 債	820	633	△187 (一年内返済予定長期借入金△52, 未払法人税等△45, 支払手形△43, 工事未払金+33, 他)
	固 定 負 債	194	175	△19 (長期借入金△14, 他)
	合 計	1,014	808	△206
純 資 産 合 計		1,836	2,000	+164 (利益剰余金+158, 他)
負債純資産合計		2,850	2,808	△42

3-4.当期業績予想

(単位：百万円)

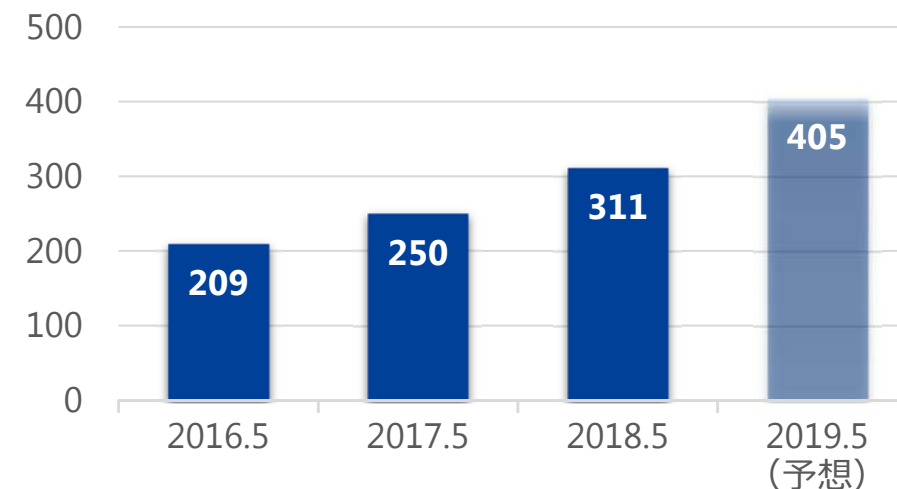
	2016年5月期		2017年5月期		2018年5月期		2019年5月期	
	実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比	予想	前年同期比
売上高	2,114	114.4%	2,660	125.8%	3,017	113.4%	3,400	112.6%
営業利益	209	120.1%	250	119.6%	311	124.5%	405	130.2%
経常利益	240	115.9%	294	122.5%	384	130.4%	438	114.0%
当期純利益	164	106.4%	207	126.2%	285	137.4%	300	105.2%

売上高

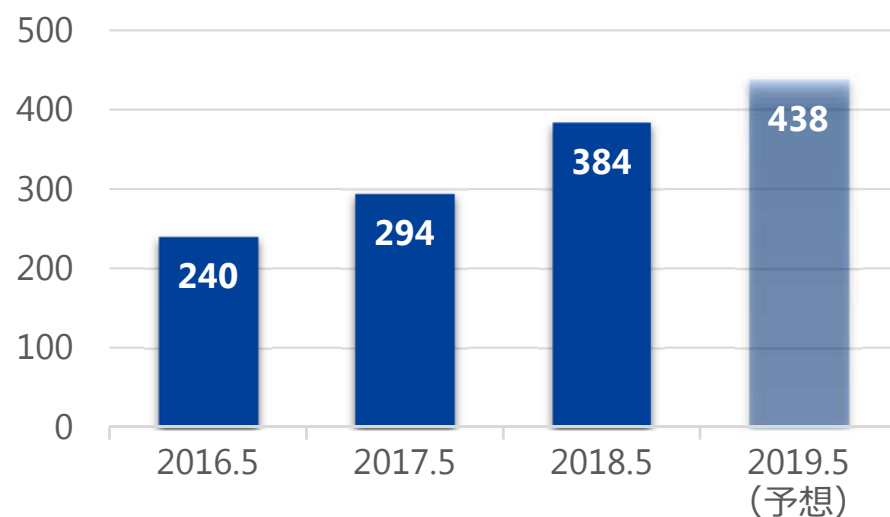


営業利益

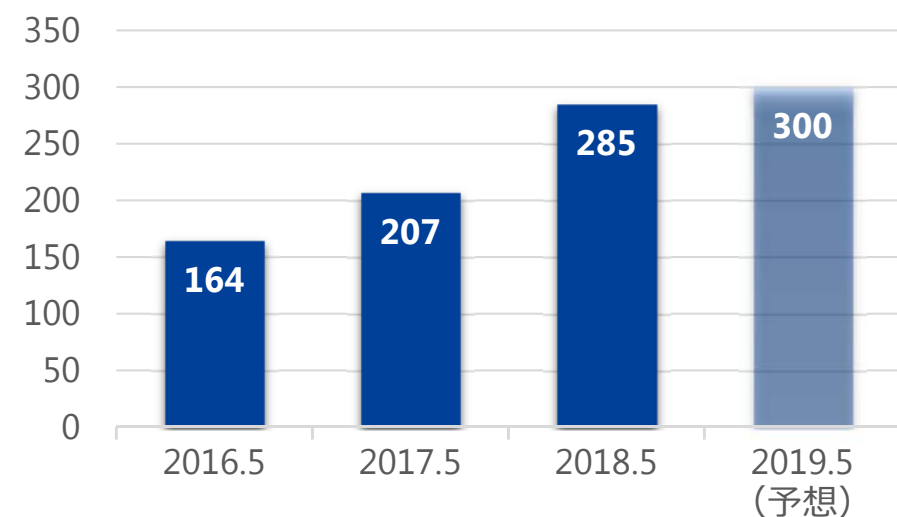
(単位：百万円)



経常利益



当期純利益



1 会社概要

2 事業内容

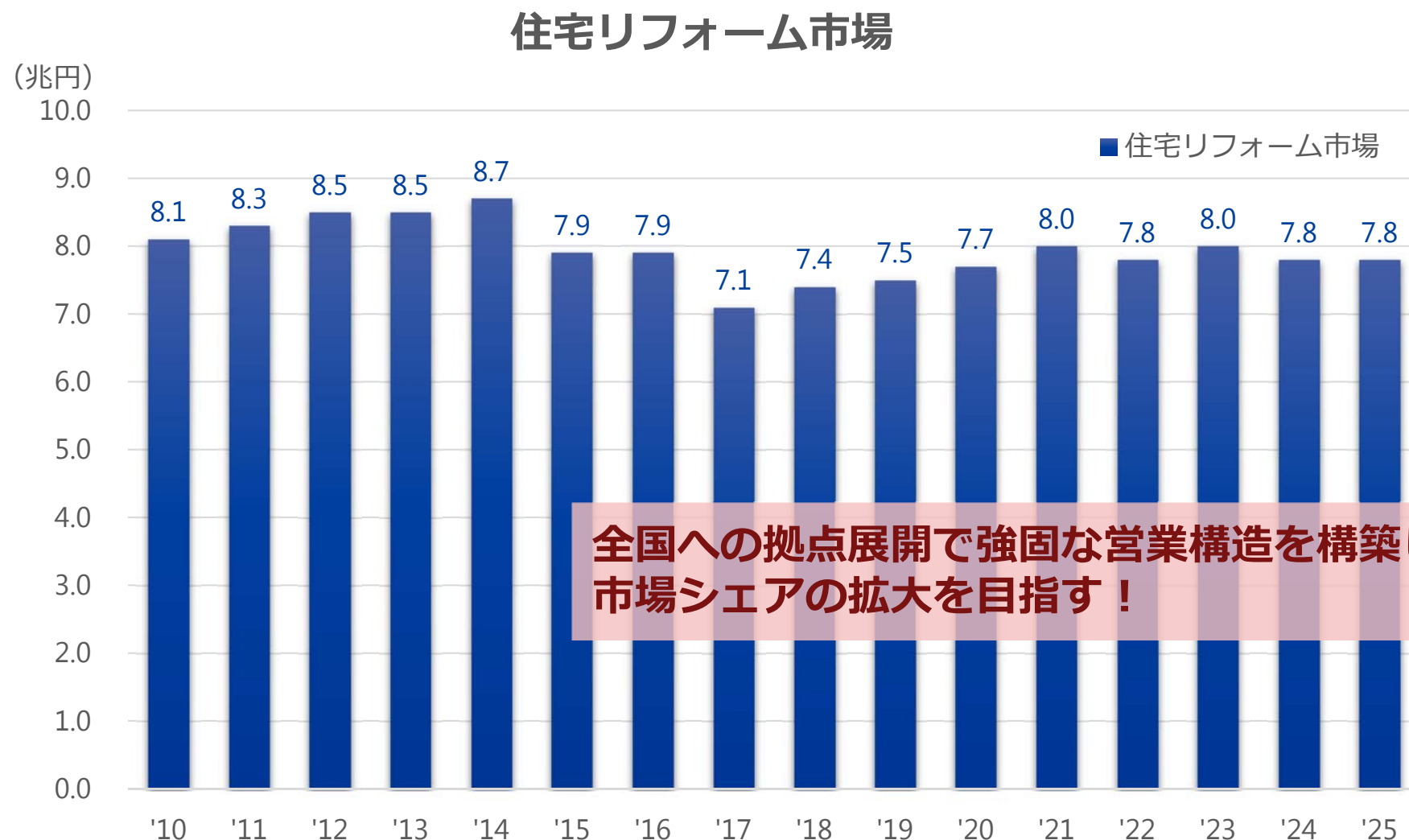
3 業 績

4 外部環境

5 成長戦略

1. ホームメイキャップ事業の推定市場規模

当社が対象とする住宅リフォーム市場は8兆円規模



出所) 野村総合研究所の住宅リフォーム市場の動向を基に当社にて算出したもの

◆国土強靱化基本計画 2014年6月3日閣議決定（公共事業・国のみ）

我が国は、いかなる災害が発生しようとも

- ・ 人命の保護が最大限図られること
- ・ 国家及び社会の重要な機能が致命的な障害を受けずに維持されること
- ・ 国民の財産及び公共施設に係る被害の最小化
- ・ 迅速な復旧復興

を基本目標として、「強さ」と「しなやかさ」を持った安全・安心な国土・地域・経済社会の構築に向けた「国土強靱化」を推進している。

国土強靱化計画予算 3兆7,998億円（公共工事、国のみ）



スケルトン防災コーティング施工の対象市場規模 3兆7,468億円

出所）内閣官房国土強靱化推進室のデータを基に当社にて算定したもの

インフラ老朽化対策・鉄道施設の耐震対策

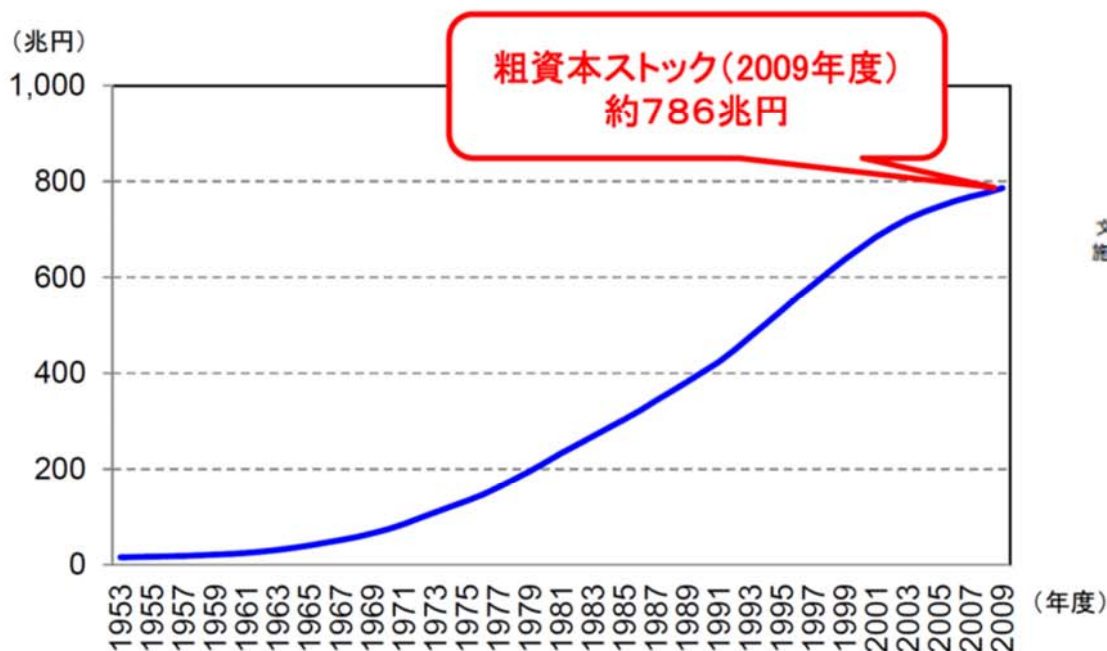


インフラストック

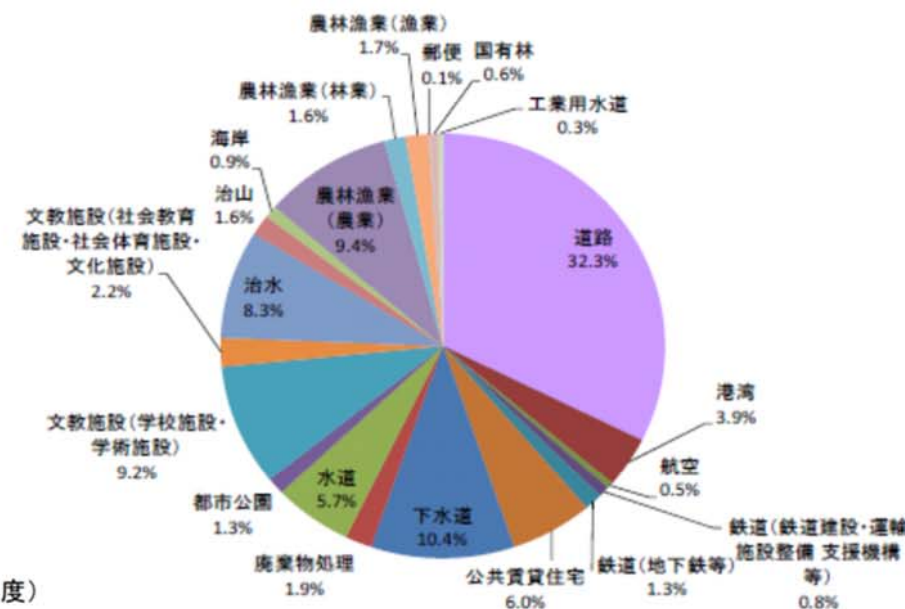
〔社会資本整備審議会 第18回技術部会〕

- ・高度成長期を通して急速に社会資本ストックの整備が促進された結果、2009年度の粗資本ストックは約786兆円に達する。
- ・特に、道路施設に関するストックが多く、全体の約3割程度を占める。

■ 粗資本ストックの推移（2005歴年価格）



■ 粗資本ストックの部門別内訳（2009 年度）

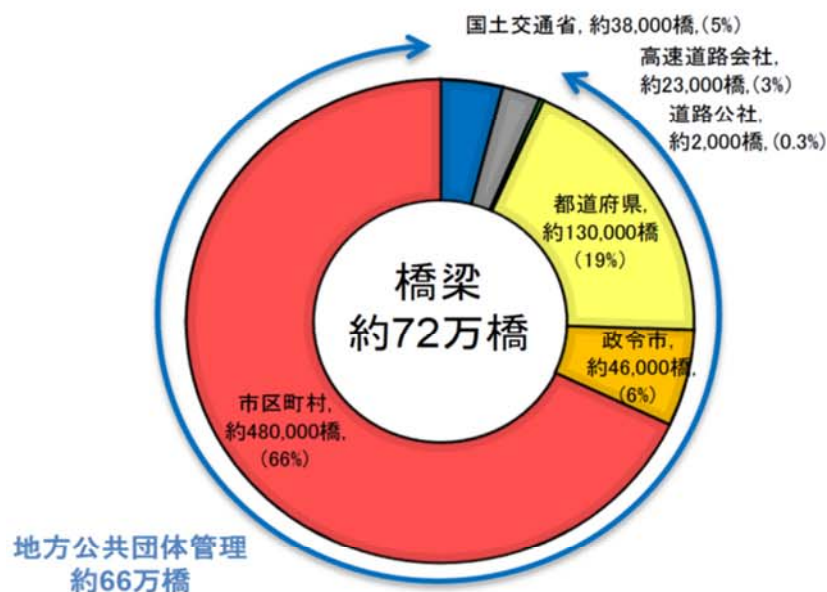


ストックの推計は、社会資本の新設改良に係る投資額を累計し、供用年数の経過による除却及び減価を控除する手法により算出投資額の累計から除却額を控除したものが粗資本ストック（さらに減価額を控除したものが純資本ストック）

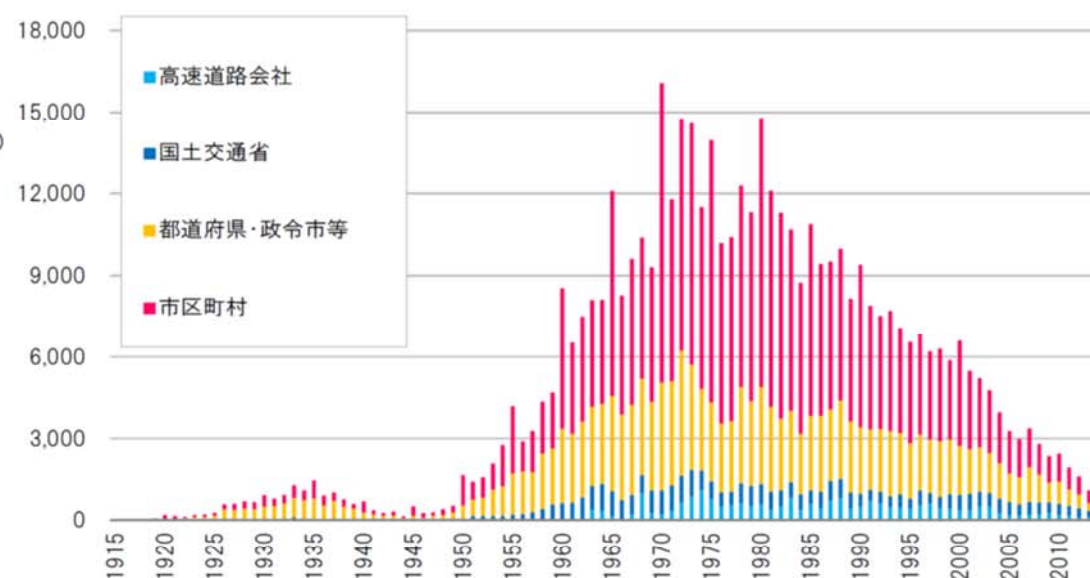
インフラストック：道路

〔国土交通省 インフラメンテナンス情報〕

○道路管理者別

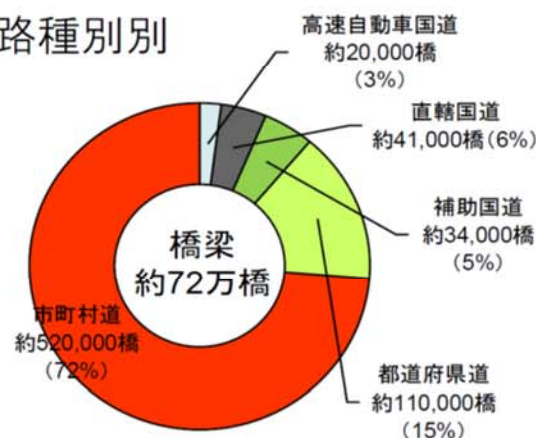


○建設年度別橋梁数



※この他に建設年度不明橋梁約23万橋

(参考) 道路種別別



○建設後50年を経過した橋梁の割合



※この他に建設年度不明橋梁約23万橋

(出典)道路局調べ(H26.12時点)

1 会社概要

2 事業内容

3 業 績

4 外部環境

5 成長戦略

1. 事業地域の拡大へ
2. 強化する経営機能
3. 中長期的な成長イメージ
4. インフラ点検データ管理システムの開発

ホームメイキャップで「列島リフォーム®」の実現へ

現在 21拠点

東北エリア | 仙台支店

関東エリア | 東京支店
西東京支店
横浜支店
千葉支店
埼玉支店

中四国
エリア | 山口本店
岡山支店
広島支店
福山支店
周南支店
下関支店
松山支店

中部エリア | 名古屋支店
浜松支店

関西エリア | 大阪支店
神戸支店

九州エリア | 北九州支店
福岡支店
久留米支店
熊本支店

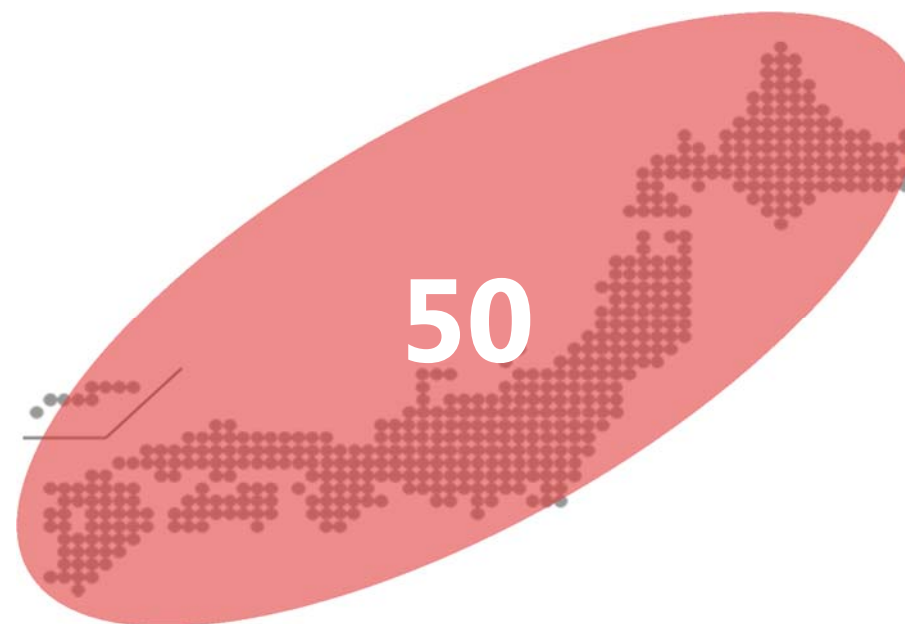


未来

2022年度までに

全国47都道府県を全てカバーする

50拠点展開を目指す



営業基盤の強化

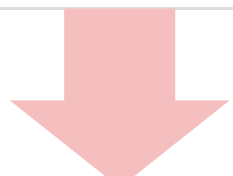
- ✓ **全国各地へ**の営業展開を目指し、広域的に直営支店を配置・拡大する
- ✓ **パートナー発掘**を強化する
- ✓ 大手建設コンサルタントとの連携を基盤に**公共工事の受注強化**
- ✓ スケルトンはく落防災コーティング施工の**受注拡大**を図る

技術力の更なる向上

- ✓ **新たなスケルトン工法の開発**
夜間及びトンネル内のひび割れを可視化できる機能をもつ工法
- ✓ **社会資本の長寿命化を促進するシステムを開発**
建造物の施工過程やメンテナンス履歴を情報化するシステム
- ✓ **ホームメイキャップマスターの育成**

組織力

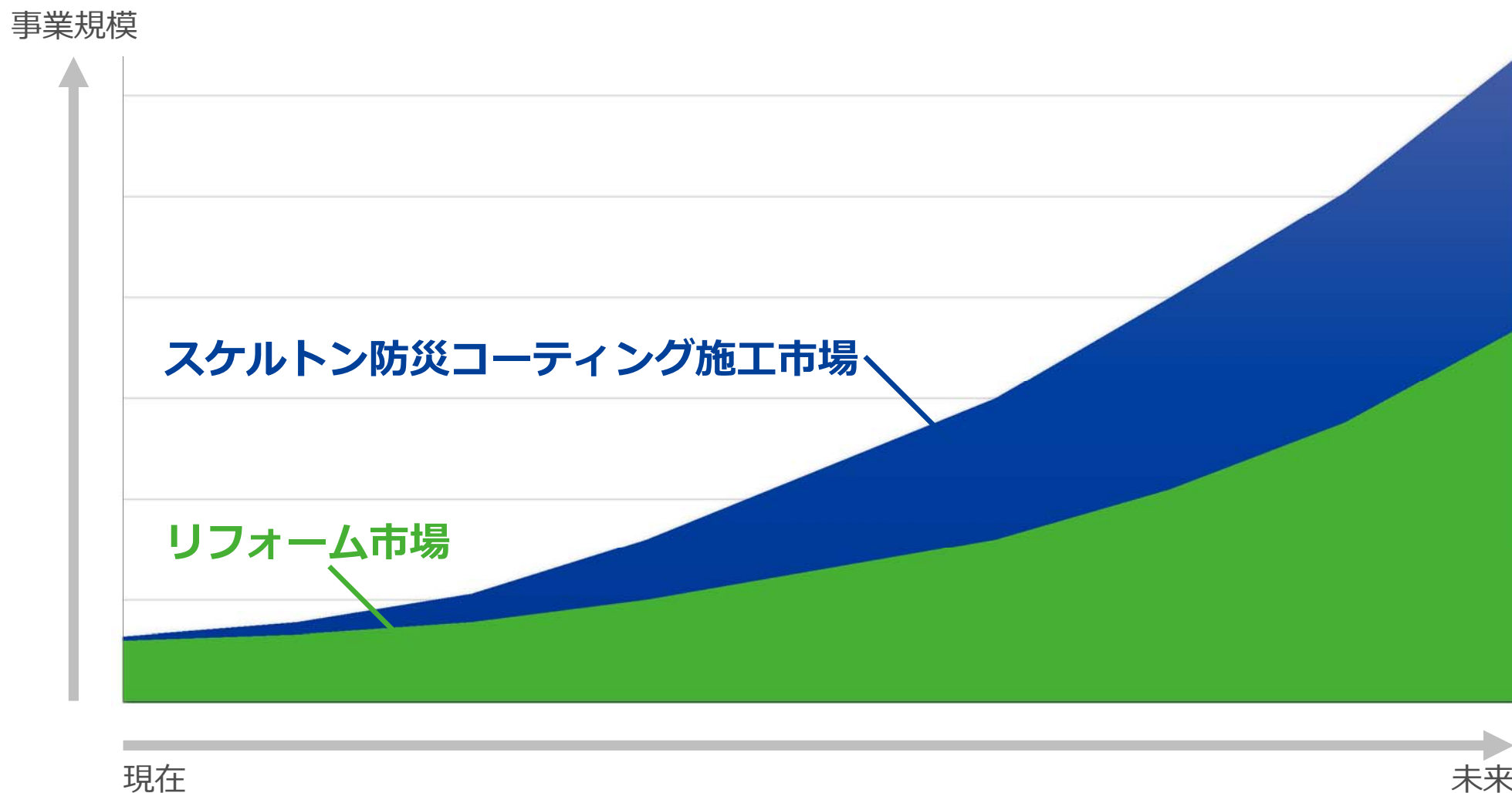
- ✓ 支店長人材の**採用・育成**
- ✓ **公式施工店**の整備
- ✓ 経営ビジョンを共有し**挑戦する**価値観を形成する

A large, solid red arrow pointing downwards, indicating a flow from the header to the results section.

結果

- ✓ 売上高経常利益 **10%以上**
- ✓ 自己資本比率 **50%以上**
- ✓ 有利子負債 **ゼロ**

スケルトン防災コーティング施工の受注拡大により さらに高い成長性を実現！



スケルトン防災コーティング施工の活用により差別化を図る

対象物管理サーバ及び対象物管理システム
特許第6131105号
パシフィックコンサルタンツ株式会社共同特許

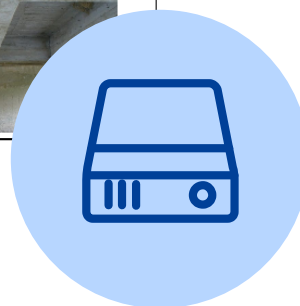
コンクリート構造物 + スケルトン防災コーティング施工 + **QRコード** = 防災 + 管理

点検箇所の撮影



点検調査(その3)

箇所名	宇都宮市大宮陸橋主橋梁1の欄干	点検日	2010年9月15日
起点座標	北緯:33度59分38.3秒 東経:131度13分17.1秒	終点座標	北緯:33度59分38.3秒 東経:131度13分17.1秒
橋梁番号	2010001	点検者	常盤橋下工業(株) 小田原
橋梁名	上関陸橋	点検方法	既設目視(橋上・橋下)
一 般 図	その他写真1	その他写真2	
			
	その他写真3	その他写真4	
			



サーバに履歴情報を保存・管理

QRコードからサーバにアクセス



継続的なモニタリングにより変状を把握し、効率的な維持管理に活用

ご清聴ありがとうございました



株式会社エムビーエス

本資料は、当社の事業内容及び事業戦略に関する情報の提供を目的とするものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘する目的としたものではありません。

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述等は、現時点における情報に基づき判断したものであり、マクロ経済動向及び市場環境や当社の関連する業界動向、その他内部・外部要因等により変動する可能性があります。従いまして、実際の業績が本資料に掲載されている将来の見通しに関する記述等と異なるリスクや不確実性がありますことを、予めご了承ください。

また、本資料に記載した意見や予測などは、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性及び完全性を保証し又約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。